

科学者委員会 学術の大型研究計画検討分科会

歯学分野の大型研究計画評価小分科会（第1回）

議事要旨

日時	平成28年5月9日（月）15:00～15:40
会場	日本学術会議 5-A（1）会議室
出席者	東委員、古谷野委員、丹沢委員、永井委員、山口委員、朝田委員、佐々木委員、中村委員、平田委員、前田委員、宮崎委員、村上委員、矢谷委員
陪席	日本学術会議事務局（松宮参事官補佐、漆畑上席学術調査員、大橋参事官付）

配布資料

資料1	学術大型研究計画における審査・評価プロセスについて
資料2	評価小分科会における審議事項等
資料3	第23期マスタープラン策定に係る利益相反に関する考え方
資料4	今後のスケジュール
資料5	歯学分野の応募提案一覧・評価用紙【非公開資料】
参考1	小分科会委員名簿
参考2	第23期学術の大型施設計画・大規模研究計画に関するマスタープラン策定の方針
参考3	公募要領
参考4	学術研究領域コード表

議 題

- 1) 役員の選任について
互選により、委員長として古谷野委員が、副委員長として丹沢委員が、幹事として朝田委員及び矢谷委員がそれぞれ指名され、出席委員から承認された。
- 2) 評価小分科会における審議事項等
学術の大型研究計画検討分科会委員でもある永井委員より、資料について

説明があった。

3) 利益相反についての考え方の確認

学術の大型研究計画検討分科会委員でもある永井委員より、審査における利益相反についての考え方の説明があった。

4) とりまとめの審議の方法の決定

本小分科会では、各委員による評価の後に行う、各提案について審査を行った者の審査への参画について、利益相反の点から問題がないかの確認の審議の方法を、委員間で十分にメールベースにて検討した上で、委員長一任とすることとした。

5) 今後のスケジュール

資料に沿って確認が行われた。

5月13日までに各委員が採点し、メール会議により委員長が取りまとめた結果を6月16日までに委員会として報告することとし、取りまとめに関しては、委員長一任とすることとした。

また、第1回の議事要旨については、委員長一任とすることとした。